

はじめに

情報メディアセンター所長 中尾 浩

情報メディアセンター紀要COMの第38号をお届けいたします。笹島校舎が開校してから最初のCOMになります。伝統あるCOMという名称は変わりませんが、新しい歴史を刻む紀要になることを祈念しています。

本号にも多々力作をお寄せいただきました。振り返ってみると、過去にはOSやプログラミングについて論じられた原稿をCOMには多数掲載してきましたが、ここ数年の傾向として、OSやプログラミングに関する論考に混じって、本来、情報システムが専門ではない先生方から情報機器や情報技術を活用して、それぞれの分野で業績を上げている事例を多数ご報告いただいております。今回もiPhoneやiPadといったまさしく今が旬のスマートフォンやタブレットを活用した事例やCALLと呼ばれる語学教育の分野ではLL教材と呼ばれていたものをIT化してきわめて柔軟な授業を実践できる事例、中国におけるインターネット利用の実際、GIS教育、情報リソースといった今後さらに深化が予想される分野の投稿、さらには本学でもすっかり定着した感のある学習管理システム（LMS）であるMoodleに関する報告をいただきました。これらの事例からもITが一部の専門家のものから誰もが使いこなせるようにならなければならないものに大きく移行してきていることを感じないではいられません。情報メディアセンター紀要COMが今後もIT本来の分野のみならず情報活用分野についてもますます活発な研究発表の場になることを期待しています。

最後になりましたが、このたび、情報メディアセンター所長を再度お引き受けすることになりました。大学間の競争が激化する中、情報関連サービスをどのように充実させ、他大学と差別化をはかっていくか、難しい時期ではありますが、ICT委員会の先生方や事務スタッフの皆さんの協力を得ながら任期を全うしたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。